

中国投資・援助>カンボジアで六番目のダムが運転開始

メコン河開発メールニュース 2016年1月5日

明けましておめでとうございます。「メコン河開発メールニュース」では、2016年も、メコン河流域の環境や社会の今後を左右するような出来事を取り上げていきたいと思っております。よろしくお願いいたします。なお、入会・ご寄付を随時受付中です。

<http://www.mekongwatch.org/contact/joinus.html>

今年最初は、中国からの開発資金と水力発電所の建設という二大テーマにかかわる配信です。年末の12月23日、カンボジア南西部ココン州で、中国資本が推進する六番目の水力発電所タタイダムが運転を開始しました。

タタイダム（発電量246メガワット＝MW）は、生物多様性に富むカルダモン山脈を貫流するタタイ川（Stung Tatay）に位置し、2,800ヘクタールを超える土地を水没させるため、アジア象やワニなどの希少な野生生物および原生林への影響が問題視されてきました。[1]

以下では、この件を、新華社通信（英語）の日本語訳で紹介いたします。また、末尾には、カンボジア国内で中国資本が推進するダムの現状をまとめてみました。ぜひ、ご覧ください。

カンボジアで中国の建設による六番目の水力発電所が操業を開始[2]

Xinhuanet

2015年12月23日

新華社発（12月23日）カンボジア・ココン州ー水曜日、当地で、中国の建設としては六番目となる水力発電所が操業を開始した。建設には五年を費やした。

フン・セン首相と布建国（Bu Jianguo）在カンボジア中国大使は、カンボジア西南部のココン州にある同発電所の落成式を共同でとり行った。

タタイ川水力発電所（246MW）は、総工費5億4,000万米ドルをかけて中国重型機械総公司（China National Heavy Machinery Corporation）が建設し、カンボジア政府との間で42年間の建設・操業・移転（BOT）方式の契約を交わしている。[3]

フン・セン首相は、式典の席で、タタイダムが（カンボジアの）経済発展と貧困削減に寄与すると語った。

「タタイダムは、カンボジアの電力供給量を上げ、電気料金を下げる」とフン・セン首相は述べた。

また、中国政府による対カンボジア投資の奨励に深い感謝の念を表明した。

鉱山エネルギー省によれば、中国企業は、カンボジア国内六か所のダム建設（総発電量 928MW）に総額で 16 億米ドルを上回る投資を行っている。[4]

タタイダムの完成によって、六か所すべてが稼働可能な状態になった。

<訳注>

[1] International Rivers. “Letter to the CDM Executive Board Regarding Stung Tatay Dam (Cambodia).” (2013 年 1 月 28 日)

<https://www.internationalrivers.org/resources/letter-to-the-cdm-executive-board-regarding-stung-tatay-dam-cambodia-7808>

[2] 原文 (“6th Chinese-built hydropower plant in Cambodia begins operation”) は、以下で閲覧可能

http://news.xinhuanet.com/english/2015-12/23/c_134944969.htm

また、以下では式典の様子を画像で閲覧可能

http://news.xinhuanet.com/english/photo/2015-12/23/c_134945461.htm

[3] 民間企業が、建設だけではなく一定期間の操業も請負うことによって、その期間にあげた収益で投下資本を回収し、その後、相手国に事業を引渡すやり方

[4] タタイダム以外の五か所は、以下だと思われる（ルサイ・チュルム・クロムダムは二か所）。

・ルサイ・チュルム・クロム (Russey Chrum Krom) : ココン州にあり、発電量 338MW (上流 206MW + 下流 132MW)。中国华电集团公司 (China Huadian Corporation) が事業を進め、中国輸出入銀行が資金を提供

・カムチャイ (Kamchay) : カムポット州にあり、発電量 193MW。中国水电／中国水利水电建设集团公司 (Sinohydro) が事業を進め、中国輸出入銀行が資金を提供

・キリロム (Kiriro) : コンブンスプー、ココン両州にまたがり、発電量 30MW (18+12MW)。

中国電力技術輸出入公司 (China Electric Power Technology Import and Export Corporation = CETIC) が事業を進めた。CETIC は、国家电网公司 (State Grid Corporation of China) の持ち株子会社

・アタイ (Atay) : ポーサット州にあり、発電量 120MW。Cambodia Hydropower Development 社が事業を進めたが、同社は中国大唐集团公司 (China Datang Corporation) の子会社

なお、建設および計画中の案件（ダム名：所在地、発電量、関与する中国企業）は、以下の通り

<建設中>

・セサン下流第 2 (Lower Sesan 2) : ストゥントレン州、400MW、Hydrolancang International Energy 社 = 中国华能集团公司 (China Huaneng Group / CHNG) 傘下企業の子会社

<計画中>

- ・チャイ・アレン (Cheay Areng) : ココン州、108MW、中国国电集团公司 (China Guodian Corporation)
- ・サンボー (Sambor) : クラチエ州、7,110MW、中国国电集团公司 (China Guodian Corporation)
- ・スレポック第3および第4 (Srepok 3、4) : ストゥントレン州、300MW+220MW、中国华电集团公司 (China Huadian Corporation) / 中国华能集团公司 (China Huaneng Group / CHNG)

まとめにあたっては、以下を参考にした。

- ・Agence France-Presse. “Cambodia PM defends China-funded mega-dams at plant launch.” (2015年1月12日)
<http://www.thejakartapost.com/news/2015/01/12/cambodia-pm-defends-china-funded-mega-dams-plant-launch.html>
- ・AidData. “Chinese company builds Stung Russey Chrum Krom hydropower dam in Cambodia.” (2008年)
<http://china.aiddata.org/projects/32125?iframe=y>
- ・International Rivers. “China Overseas Dams List.” (2014年11月10日)
<http://www.internationalrivers.org/resources/china-overseas-dams-list-3611>
- ・Washington Post. “China’s Back Yard Cambodia: The push and pull of China’s orbit.” (2015年9月5日)
<http://www.washingtonpost.com/sf/world/2015/09/05/the-push-and-pull-of-chinas-orbit/>
- ・Water Power and Dam Construction. “China’s Huaneng takes majority stake in Se San River II hydro project, Cambodia.” (2014年2月24日)
<http://www.waterpowermagazine.com/news/newschinas-huaneng-takes-majority-stake-in-se-san-river-ii-hydro-project-cambodia-4183165>
- ・World Investment News. “Interview with Mr. Xiaoming Ou, General Manager of CETIC.” (2004年)
<http://www.winne.com/asia/cambodia/2004/to04.php>

(文責・翻訳 土井利幸 / メコン・ウォッチ)